



ボーリング柱状図

調査名 二級河川 黒瀬川水系 古河川支川砂防事業に伴う測量設計等業務委託

ボーリングNo

事業・工事名 二級河川 黒瀬川水系 古河川支川砂防事業に伴う測量設計等業務委託

シートNo

ボーリング名	Bor.2			調査位置		広島県東広島市八本松町 原						北 緯		34° 23' 58.12734"		
発 注 機 関	広島県西部建設事務所 東広島支所						調査期間		令和 1 年 5 月 14 日 ~ 1 年 5 月 16 日				東 経		132° 39' 50.36326"	
調査業者名				主任技師			現 場 代 理 人				コ 鑑 定 者		A		ボーリング 責 任 者	
孔 口 標 高	H=254.97m	角 上 180° 下 0°		方 北 0° 270° 西 東 180° 南		地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 20°	使用機種	試 錐 機		KR-100H					
エンジン									NFAD-8		ポン プ		EP-45			

標尺	標高	深度	柱状図	岩種	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率 最大コア長 R Q D [%]	岩級	孔内水位 (m) / 測定月日	(ルジオン 標準貫入) 試験		原位置試験 ()	室内試験 ()	掘進状況					
															(N 値)	(P ~ Q N値 ~ 深さ) 図 □ : ルジオン値 ○ : 換算ルジオン値 ◎ : 限界圧力			掘進 月日	掘進速度 (cm/時)	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水量 (1/分)	排水量 (1/分)
(m)	(m)	(m)	図	分	調	軟	状	態	化	質	事	0 50 100	分	値	0 10 20 30 40 50									
1				礫混じり砂 淡褐灰	E	VI	d				φ2~10mm程度の面角礫を少量混入する。 砂は粒子不均一な細砂~粗砂を主体とする。 GL-3.55~3.85m付近、粘土分をやや多く混入する。 含水量低位~中位。	(100)	-	7	1.15 (3.0,29)			400	86 / ケイシング	S C T / M C	-	-	-	無水
2		1.45 (5.4,3)																						
3		2.45 (3.4,3)																						
4	250.73 4.25	3.15 (3.4,3)																						
5				玉石混じり砂 淡褐灰	E	V	d				φ2~20mm程度の面角礫を主体とする。 コア長L=5~10cm程度の短棒状コアが採取され、少量点状存在する。 マトリックスは中砂~粗砂を主体とする。 含水量低位~中位。	(100)	-	23	4.38 (6.30,14/3)			400	D C T / D B	0.5	120	0.05	清水 / 5 / 8	
6	249.07 5.90	5.15 (4.9,27)																						
7		6.15 (4.9,17.20)																						
8		6.45 (2.2,28)																						
9				風化花崗岩 淡褐灰	E	VI	d	w4	h3		主として砂状コアをなす。部分的に角礫状コアとなる。 全体的にマサ化し、風化・変質が著しく指圧で容易に砕ける。 部分的に褐色状をなす。 DH岩級相当として評価される。	(100)	DH	20	7.35 (50/5)			200	D C T / M C	0.5 / 1.0	60	0.05	清水 / 10	
8	246.22 8.75	8.15 (23.2,7.5)																						
9	245.83 9.15	9.00 (23.2,7.5)																						
		9.15																						